

8月31日

大阪・関西万博反対！学習集会

国際博覧会（万博）を考える

——資本主義礼賛と植民地主義の万博の歴史と現在

- * 日時:2025 年 8 月 31 日(日)13 時 30 分～16 時 30 分
- * 場所:エルおおさか南館 71 号室
- * 発題者:木村敬さん(ピリカ全国実・関西)
- * 資料代:500 円(経済的に苦しい方は受付まで)

資料は当日配布します

さまざまな問題を抱えつつ、大阪・関西万博は開催期間も半ばを過ぎました。政府・維新大阪府市・関西財界などが莫大な税金を注ぎ込んで開催する国家イベント・万博の目的は「国威発揚」と利権です。そもそも博覧会は 19 世紀半ばに、欧米帝国主義国家において、資本主義の発展を「文明」と称して礼賛し、資本主義が引き起こす貧困・差別・戦争・環境破壊など諸矛盾を覆い隠し、労働者・人民に国家意識と植民地主義・排外主義を植え付ける装置として始まりました。その本質は現在も変わっていません。

日本において、博覧会がいかに労働者・人民を戦争と植民地支配に動員する機能を果たしてきたか、博覧会の歴史をとおして考えていきたいと思います。また、新自由主義・新植民地主義の現在において、万博はどのような「暴力」として存在しているのか、明らかにしていきたいと思います。発題者の問題提起を受けて、万博について、おおいに議論しましょう。多くのみなさんの参加をよびかけます。

「文明」の名による
暴力を許すな！
大阪・関西万博反対
実行委員会
(略称:万博反対実)
Tel/Fax 06-6304-8431



4月12日天皇出席の開会式反対集会・デモ